



平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年6月29日

上場会社名 株式会社 オークワ 上場取引所 東大
 コード番号 8217 URL http://www.okuwa.net
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福西 拓也
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務本部長 (氏名) 森川 昌幸 (TEL) 073(425)2481
 四半期報告書提出予定日 平成24年7月4日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第1四半期の連結業績(平成24年2月21日～平成24年5月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	71,765	0.7	1,172	△9.5	1,289	△9.5	476	—
24年2月期第1四半期	71,271	4.4	1,296	56.1	1,426	54.1	△115	—

(注) 包括利益 25年2月期第1四半期 463百万円(ー%) 24年2月期第1四半期 △221百万円(ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	10.66	—
24年2月期第1四半期	△2.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第1四半期	140,825	79,221	56.3
24年2月期	138,913	79,342	57.1

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 79,221百万円 24年2月期 79,342百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	13.00	—	13.00	26.00
25年2月期	—				
25年2月期(予想)		13.00	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年2月21日～平成25年2月20日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	148,500	0.2	2,600	△13.6	2,800	△13.9	1,200	41.9	26.85
通期	303,000	0.8	7,700	10.5	8,100	10.5	3,550	50.7	79.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料P.3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P.3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期1Q	45,237,297株	24年2月期	45,237,297株
25年2月期1Q	547,152株	24年2月期	544,420株
25年2月期1Q	44,691,138株	24年2月期1Q	44,705,160株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災以降続く厳しい経済環境から持ち直しの動きがあるものの、欧州の債務危機問題や、長期化する円高、原油高の影響などにより、先行き不透明な情勢となっております。

小売業界におきましては、依然として消費者の生活防衛意識の高まりや節約志向は続き、業種・業態を越えた競争も相俟って、非常に厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなか、当社は『利益改善と業務改革を断行し、統合効果を最大限発揮させ、経営効率を一気に高めよう』を本年度スローガンに掲げ、業務を進めてまいりました。業務改革については、モデル店舗を31店舗まで拡大し、業務の見直しを行っております。

また、平成24年2月21日付で連結子会社の㈱パレを吸収合併し、本社機能の統合並びにシステム、仕入等の統一を行い、経営効率向上に努めております。

当第1四半期連結累計期間の業態別の販売状況は、豊富な品揃えと低価格を実現したスーパーセンター業態とこだわりの商品を取り揃えた高質スーパーのメッサ業態は好調に推移したものの、その他の業態は前年の震災特需の反動などもあり低調な推移となり、全業態ベースの既存店売上高は98.5%となりました。

連結子会社については、食品スーパーの㈱ヒラマツは土地収用に伴う主力店舗の一時閉店により経常減益となりましたが、外食の㈱オークフーズは経常赤字ながら赤字幅は縮小いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの営業収益（売上高及び営業収入）は717億65百万円（前年同期比 0.7%増）、営業利益は11億72百万円（前年同期比 9.5%減）、経常利益は12億89百万円（前年同期比 9.5%減）、四半期純利益は4億76百万円（前年同期比 5億91百万円増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産の部

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ19億12百万円増加し、1,408億25百万円となりました。増減の内訳としては、流動資産では30億28百万円の増加であり、これは主に現金及び預金が18億59百万円、商品及び製品が7億84百万円増加したことによるものであります。固定資産では11億16百万円の減少であり、これは主に建物及び構築物が9億91百万円減少したことによるものであります。

②負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ20億33百万円増加し、616億4百万円となりました。増減の内訳としては、流動負債では28億2百万円の増加であり、これは主に支払手形及び買掛金が13億60百万円、短期借入金が10億10百万円増加したことによるものであります。固定負債では7億69百万円の減少であり、これは主に長期借入金が5億85百万円減少したことによるものであります。

③純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億20百万円減少し、792億21百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の業績予想につきましては、当第1四半期の業績を踏まえ検討した結果、現時点においては平成24年4月2日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当第1四半期連結会計期間より法人税法の改正に伴い、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,291	14,150
受取手形及び売掛金	2,262	2,473
商品及び製品	10,241	11,025
その他	2,807	2,981
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	27,596	30,625
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	46,480	45,489
土地	36,099	35,906
その他(純額)	5,421	6,077
有形固定資産合計	88,002	87,474
無形固定資産		
のれん	1,025	854
その他	4,639	4,581
無形固定資産合計	5,664	5,436
投資その他の資産		
その他	18,103	17,743
貸倒引当金	△454	△454
投資その他の資産合計	17,649	17,289
固定資産合計	111,316	110,200
資産合計	138,913	140,825
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,249	15,609
短期借入金	11,280	12,290
1年内返済予定の長期借入金	2,539	2,522
その他	15,193	15,642
流動負債合計	43,262	46,065
固定負債		
社債	700	700
長期借入金	5,248	4,663
退職給付引当金	118	118
資産除去債務	786	790
その他	9,455	9,266
固定負債合計	16,308	15,538
負債合計	59,570	61,604

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,117	14,117
資本剰余金	15,024	15,024
利益剰余金	51,038	50,933
自己株式	△731	△734
株主資本合計	79,449	79,341
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△97	△119
繰延ヘッジ損益	△8	—
その他の包括利益累計額合計	△106	△119
純資産合計	79,342	79,221
負債純資産合計	138,913	140,825

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年2月21日 至平成23年5月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年5月20日)
売上高	68,835	69,373
売上原価	51,540	51,807
売上総利益	17,295	17,565
営業収入		
不動産賃貸収入	1,094	1,039
その他の営業収入	1,341	1,352
営業収入合計	2,436	2,392
営業総利益	19,731	19,957
販売費及び一般管理費	18,434	18,784
営業利益	1,296	1,172
営業外収益		
持分法による投資利益	52	42
受取手数料	89	110
その他	86	60
営業外収益合計	228	213
営業外費用		
支払利息	68	55
その他	30	41
営業外費用合計	98	96
経常利益	1,426	1,289
特別利益		
固定資産売却益	1	—
賃貸借契約解約益	5	7
収用補償金	—	313
その他	1	16
特別利益合計	9	337
特別損失		
減損損失	1,043	459
投資有価証券評価損	50	216
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	268	—
その他	147	17
特別損失合計	1,509	693
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△74	933
法人税等	41	457
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△115	476
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△115	476

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年2月21日 至平成23年5月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年5月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△115	476
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△110	△21
繰延ヘッジ損益	7	8
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	—
その他の包括利益合計	△105	△12
四半期包括利益	△221	463
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△221	463
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。